

みずほCustomer Desk Report 2016/12/30号(As of 2016/12/29)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	117.19 AUD/USD
TKY 9:00AM	117.08	1.0415	121.93	1.0273	1.2222	0.7184
SYD-NY High	117.24	1.0493	122.38	1.0284	1.2273	0.7223
SYD-NY Low	116.23	1.0409	121.60	1.0208	1.2208	0.7163
NY 5:00 PM	116.55	1.0491	122.28	1.0232	1.2264	0.7220
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.79/13.44		Δ 25RR	1.048	Yen Call Over	
NY DOW	19,819.78	▲ 13.90	債券市場	日本2年債	-0.1660	▲ 0.4bp
NASDAQ	5,432.09	▲ 6.47		日本10年債	0.0400	▲ 2.0bp
S&P	2,249.26	▲ 0.66		米国2年債	1.2122	▲ 4.2bp
日経平均	19,145.14	▲ 256.58		米国5年債	1.9538	▲ 4.2bp
TOPIX	1,518.39	▲ 18.41		米国10年債	2.4750	▲ 3.3bp
シカゴ日経先物	19,090	▲ 300.00		独10年債	0.1750	▲ 2.0bp
ロンドンFT	7,120.26	14.18		英10年債	1.2350	▲ 6.2bp
DAX	11,451.05	▲ 23.94		豪10年債	2.7780	▲ 7.4bp
ハンセン指数	21,790.91	36.17	為替市況	USD/CNH	6.9640	▲ 0.0072
上海総合	3,096.10	▲ 6.14		ドルインデックス	102.62	▲ 0.68
USDJPY 3M Vol	13.00	0.23%	商品市況	CRB指数	192.897	▲ 0.14
USDJPY 6M Vol	12.70	0.04%		NY金	1,158.10	17.20
EURJPY 3M Vol	12.25	0.08%		WTI	53.77	▲ 0.29
EURJPY 6M Vol	13.65	0.02%		Dubai Spot	53.32	0.16

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月29日	8:50	日 日銀金融政策決定会合「主な意見」公表	-	-
	16:00	英 全国住宅価格(前月比/前年比)	12月 0.8%/4.5%	0.2%/3.8%
	22:30	米 卸売在庫・速報値(前月比)	11月 0.9%	0.2%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	265K 265K

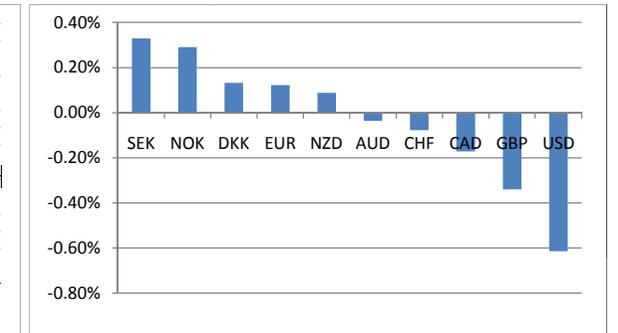
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月30日	23:45	米 シカゴ購買部協会景気指数	12月 56.8	57.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	<p>シドニー時間にドル円は117.24の高値をつけたものの上値は重く、117円ちょうど付近まで小緩んで推移。東京時間オープン直前に発表された日銀金融政策決定会合における主な意見では、「予想物価上昇率は、下げ止まりあるいは幾分改善している指標も見られるが、全体としては弱含みの局面が続いている」といった物価水準に対する認識が示されていたものの、ドル円相場への影響は限定的。斯かる中、東京時間のドル円は117.08レベルでオープン。安寄りした日経平均株価が下げ幅を拡大する中、ドル円も116円台後半まで弱含む。午後には、日経平均株価が前日終値比300円超安まで下げ幅を拡大させたほか、米10年債利回りが2.48%台まで低下する中、ドル円は116円台半ばまで下落。その後も上値の重い展開が継続し、結局116.65レベルで海外に渡った。(東京15:30)</p>
ロンドン	<p>ロンドン市場ドル円は116.65レベルにてオープン。前日の米国市場での長期金利低下や株安を背景にドル売りが進み、約2週間ぶりの安値116.23まで下落。その後は薄商いの中、ジリリと値を戻し、116.77レベルでNYへ渡った。ポンドも往って来いの展開。1.2247レベルでオープン後、英住宅金融ローンワイドビルディングが発表した、英12月全国住宅価格が前月比0.8%増となった事が好感され、1.2273まで値を上げる。しかしその後は調整売りに下落し、1.2244レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 丸野)</p>
ニューヨーク	<p>ドル円は米長期金利の低下、軟調な日・欧株式市場を背景に117.24から116.23まで下落し、116.77レベルでNYオープン。ロンドンフィックスにかけてのドル売りや、米7年債入札を屋過ぎに控えてのポジション調整などもあり、ドル円は116.28まで下落。米国債入札の良好な結果を受けて米長期金利は低下したものの、ドル円はロンドン時間安値のこの水準では下げ渋る動きを見せ、116.40付近での推移が続いた。その後、軟調に推移していた米株が引きにかけてマイナス幅を縮小したことや米長期金利の反発もあり、ドル円は116.70付近まで再度上昇し、116.55レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.0448レベルでNYオープン。その後、ロンドンフィックスにかけてのドル売りもあり、1.0490付近まで上昇。さらに米長期金利の低下を受けて高値1.0493をつける場面が見られたものの、1.05台手前ではユーロ売り意欲も強く、ユーロドルは1.0491レベルでクロスした。</p>

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	116.00-116.80	1.0400-1.0550	121.70-123.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル円相場は、年末で市場参加者が少なく、116円台半ばでの小幅な値動きに終始した。利益確定のドル売りが強まり、一時は116.28円まで下落したものの、低下していた米長期金利の反発から上昇し、116.55円でクロースした。本日はやや軟調な値動きを予想する。トランプ次期大統領による財政支出の大幅拡大に対する期待感からドル高基調が続いてきたが、ポジション調整でドル売りが入りやすい状況となっている。ドル買いの新規材料に欠ける中では、本日は上値の重い値動きとなるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。